

取り組むことができる・取り組むべきアクションについて

前回会議で挙げられた意見から、町民主体でも取り組むことができる・または取り組むべきアクション(行動)について、次のとおり整理しました。
ご覧いただき、何か不足している内容があれば、ぜひご提案ください。(★は他自治体の例から参考として事務局が追加)

グループ1〈共創の場づくり〉

- ・町民と行政の対話の場をつくる
- ・高校生との意見交換の場をつくる
- ・多世代が集まれる場をつくる
- ・誰もが気軽に集まれる場をつくる
- ・美幌出身者(町内外在住問わず)のネットワークをつくる
- ・生まれたアイデアをチャレンジする場をつくる(★)

グループ4〈イベント・にぎわい〉

- ・空き家、空き店舗の活用
- ・歩行者天国にして中心地でイベントを開催
- ・冬まつりなど、季節のイベントを充実させる
- ・外国人の住民と一緒に交流イベントを開催(ビールパーティーなど)
- ・大人が手伝って、高校生が企画するイベントを開催
- ・近隣の町と一緒に合同運動会を開催
- ・ゲストハウスの運営(★)

グループ2〈学習・教育・子ども〉

- ・農作物の収穫体験
- ・子どもや住民へのサポーター活動
- ・子ども食堂にフリーの塾を開設
- ・高校生が地域の祭りやイベントに出店(サポート)
- ・地域スポーツのクラブ化(町民が指導者に)
- ・高校生のインターン受入強化
- ・子どもたちへのふるさと教育(★)

グループ5〈デジタル・情報・防災〉

- ・若者が高齢者へのスマホやLINE講座の開催
- ・広報誌を活用した情報周知
- ・デジタル技術をテーマにしたイベントの開催
- ・防災イベントの開催
- ・まちの情報冊子を作って配布する(★)

グループ3〈農業・観光・産業〉

- ・農産物や地域資源を町内外に発信
- ・農業体験やキャンプ体験
- ・朝採れアスパラ収穫・試食ツアーの開催
- ・農家、観光、商業をつなぐマネジメント活動
- ・ツアーの企画など農家などへのコーディネート活動
- ・地元の農産物を町民が気軽に買える販売の仕組みづくり
- ・町民観光ガイドによるツアーの開催(★)

グループ6〈地域コミュニティ〉

- ・ボランティア活動
- ・高齢者宅の除雪活動
- ・見守り活動(訪問など)
- ・子どもの託児
- ・コミュニティスクール
- ・地域のリーダーを育成する(担い手育成)
- ・自治会館を使ってイベント開催(居酒屋)(★)